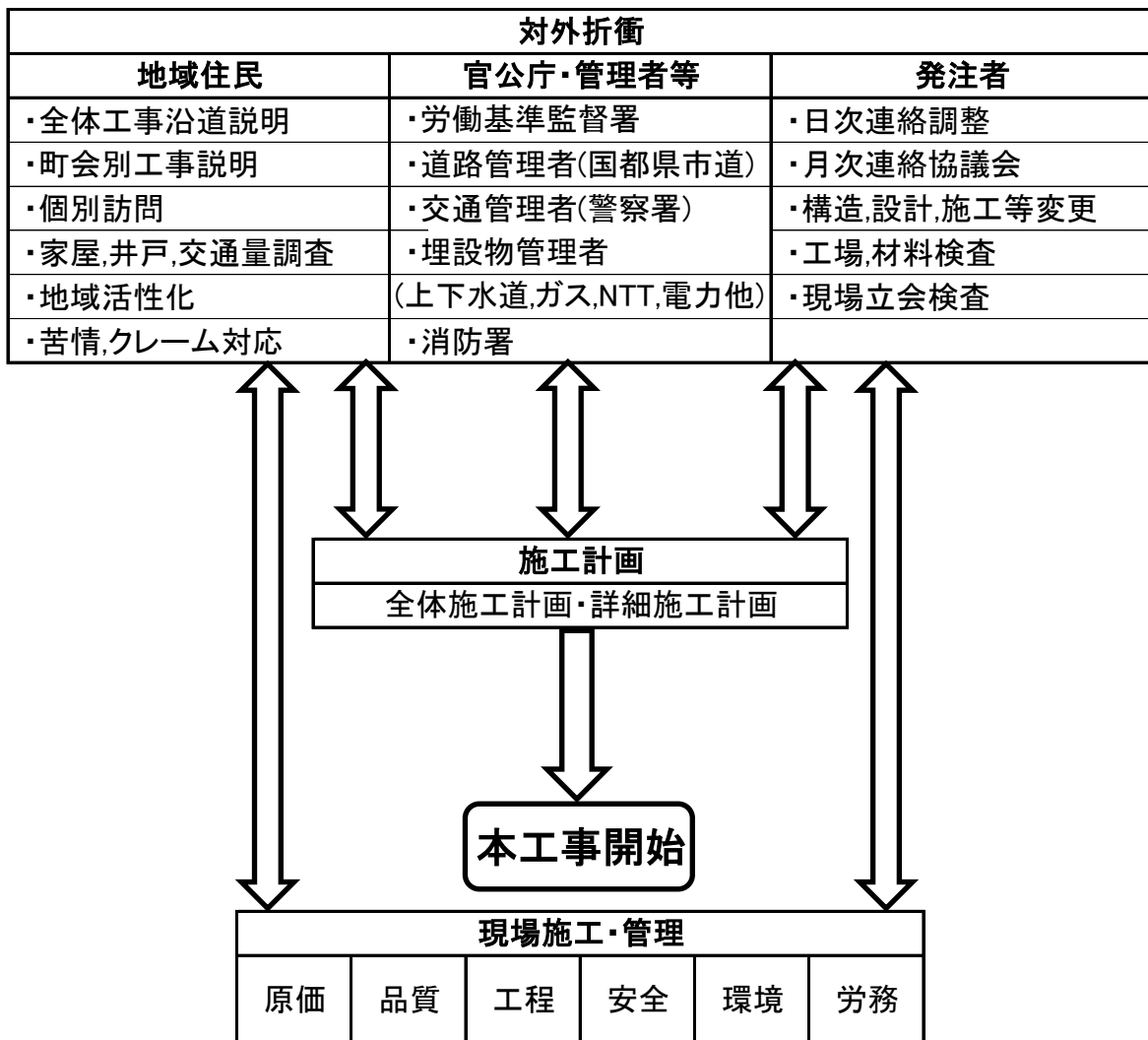


# 現場運営の概略図



公共工事の施工に際し、大前提となるものは、地域住民の皆様には被害を与えないことです。現場を円滑に運営するには、様々な規制を受けやすい対外折衝(地域住民)が重要となります。

## 【一般的な地域住民に関連したトラブル事例】

### <地域住民とのトラブル>

- ・ 工事説明、周知不足(住民全員周知が困難)
- ・ 沿道協定等の不備不満による工事中断
- ・ 騒音振動による生活環境の変化
- ・ 交通災害や交通環境の変化(子供・老人等)
- ・ 商業地域における営業補償
- ・ 家屋変状や家屋補償

### <施工に起因するトラブル>

- ・ クレーンや杭打機、重機が転倒し民家を破損
- ・ 道路が陥没し、ビルや家屋を変状
- ・ 道路が沈下し、ライフラインを損傷
- ・ 車道が陥没し、一般通行車両を巻添え
- ・ 歩道の段差に躓き、歩行者や自転車が転倒
- ・ 資材が落下し、歩行者、一般車、家屋を直撃
- ・ 夜間作業帯に激突し、対向車に飛来物が衝突

## 現場運営